「日立市日中友好協会」の活動紹介

会長　藤井生美

当協会は、1996 年（平成 8 年）に茨城県内の日中友好 3 団体が合併して誕生した「茨城県日中友好協会」と同じ年の 6 月 25 日、「日立市日中友好協会」として設立されました。

設立当初より、森秀男 前会長と白土照男 前事務局長の強力な体制のもと、25 年間の長きにわたり日中友好運動を力強く推進してこられました。お二人の並々ならぬご努力に対し、心より深く敬意を表します。

そして 2021 年度より私・藤井が会長職を引き継がせていただき、お陰様で当協会は創立 30 周年の節目を迎えることができました。

当協会の上位団体である茨城県日中友好協会では、大井川知事が提唱する「日立市かみね動物園へのジャイアントパンダ誘致活動」に賛同し、2020 年より「パンダアートコンテスト」を開始いたしました。本コンテストには全国から多数の絵画作品が寄せられ、厳選された受賞者の方々には表彰式にて賞状と賞品を授与しております。

当協会におきましても、この活動を後押しすべく、市内小中学校への画用紙配布や PR 活動を展開してまいりました。さらに、日立市のご協力のもと、市内からの応募作品を一堂に集めた「パンダアート市内展」を開催したほか、全国の受賞作品を「ひたち国際文化まつり」にて展示し、広く市民の皆様に鑑賞いただく機会を提供してまいりました。また、ジャイアントパンダ誘致活動支援のイベントとして、2023 年からは「パンダフェス（HITACHI WORLD FESTA -peace and diversity-）」を開催しております。

パンダフェスは、パンダ誘致を軸としながらも、ステージパフォーマンスやフード、ショッピングなど多角的なコンテンツで楽しんでいただく体験型イベントです。市内外からの出店や出演、地元の野菜・水産物の消費拡大、さらには観光資源の周知・掘り起こしなど、地域活性化に寄与する催しとして毎年定着してまいりました。当協会は準備・運営に全面的に協力するとともに、会場内で「パンダぬいぐるみのお店」を出店し、来場者の皆様から大好評をいただいています。

これからも、世代を超えて多くの方々に愛されるパンダをきっかけに地域の活性化を推進するとともに、長年培ってきた中国との民民外交を大切に育み、日中友好をさらに深める活動に邁進してまいります。



「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」と、日立市内の国際交流関連団体との交流記録　2026年3月～

◆日立国際交流協議会　企画部会に参加

3/12　令和 7 年度事業報告と令和 8 年度事業計画について報告。

5/14　タウランガ市青少年グループ受け入れ事業について検討。

7/ 9　タウランガインターミディエイト生徒来市について報告。タウランガ市青少年グループ受け入れ事業について検討。

9/10　バーミングハム市親善訪問団派遣事業について報告。タウランガ市青少年グループ受け入れ事業について検討。

◆日立市日中友好協会総会参加　5/30 日立シビックセンターで開催された総会に出席。

◆「暑気払い開催」　8/21　市内飲食店にて開催　市内国際交流団体の交流の場となりました。